

指定番号

給与支払者の 氏名又は名称	
------------------	--

普通徴収仕切紙

所得税を源泉徴収している事業主（給与支払者）は、従業員の個人住民税（町
県民税）について、給与から差し引いて納める「特別徴収」が法令で定められて
おり、事業主や従業員の希望によって普通徴収を選択することはできません。

普通徴収が認められる場合は、下記に該当する場合のみですので、事由ごとの
人数とその合計を記載し、総括表に記載する人数と合致していることを確認して
ください。

① 退職者（翌年５月までの退職予定者を含む）	
------------------------	--

人

総括表の報告人員「普通徴収・退職者」欄と合致しているか

② 事業専従者	
---------	--

人

③ 他の事業所の特別徴収該当者又は乙欄該当者	
------------------------	--

人

④ 給与の支給額が少なく税額が引ききれない	
-----------------------	--

人

⑤ 給与の支払が不定期（季節労働や月給以外など）	
--------------------------	--

人

②から⑤までの合計	
-----------	--

人

総括表の報告人員「普通徴収・退職者を除く」欄と合致しているか

普通徴収報告人員合計	
------------	--

①から⑤までの合計

人